

中川

區裁判所刑事裁判權ニ關スル法律案

議軍三

明治廿五年四月八日

內閣總理大臣

法制局長官

外務大臣

大藏大臣

海軍大臣

文部大臣

逸信大旨

内務大臣

陸軍大臣

司法大臣

農商務大臣

別紙貴衆兩院書記官長稟申ノ件ハ帝國議
會々期ノ計算方及其稱呼ヲ定メラレシコトヲ請フ
ト云フニアリ抑議會々期ノ計算方及其稱呼ハ
歐洲諸國ニ於テハ衆議院議員ニ任期ヲ以テ

係ルニ
初メテ
前用
箋付
コトニ
右巻

分未提出

廿三

區裁判所刑事裁判權ニ關スル法律案

議中

明治

内閣

外務大臣

内務大臣

別紙

ト云フ

歐洲

付箋

通常會タリ臨時會タリ若憲法第四十五條ノ規定ニ依ル開會タルハ向ハス
 一貫ノ計算法ニ依リ命名セムトスル法制局上申ハ至當ナリト雖モ第何期
 ト云ヒテ「回」ノ字ヲ排斥シタルハ其當ヲ得サルモノ、如シ從來ノ慣用ニ依ルモ
 「期」ハ限定的ノ意味ヲ表スル場合ニ使用スルモ決シテ度數ヲ基本トスル計算
 數字ニ附屬シ使用スル場合ナキナリ法制局ニ於テ「回」字ヲ排シ「期」字ヲ
 採用セルハ第二回議會開院式勅語中ニ第二期ノ文字アリト云フニアリ然
 レトモ是レ通常會ニ際シ且會期計算及稱呼方確定以前ノ用語ニ
 係ルヲ以テ今回通常會以外開會ノ新例アルニ當リ其必要ヲ認め
 初メテ稱呼方一定セムトスルニ當リ適當ノ新用語ヲ採擇スルハ敢テ
 前用語ト抵觸スト云フヘキモノニアラス之ヲ以テ兩院書記官長上申ノ通
 第一回ヨリ起算シ何種ノ開會ナルヲ問ハス第何回トシテ通算セラルハ
 コトニ兩議決定相成然ルハシ
 右參考ニ供ス

勅

内閣總理大臣

各大臣

大臣

指令案

議會會期ノ計算方及稱呼ノ件伺ノ通

明治三十五年四月廿六日

一立法期ト爲シ一立法期中ニ於テ通常
會臨時會等ノ別ヲナスヲ通例トス
我帝國憲法及議院法ハ立法期ナルモノヲ
認メス且會期ノ計算方及稱呼ニ関シ一規
定アルヲ見ス依テ兩院書記官長稟申ノ通其
通常會若ハ憲法第四十五條場合ニ於テ
ル議會ナルトヲ問ハス一會期ヲ以テ一議會ト
シ初期ノ議會ヨリ起リ順次ニ第一第二ト
之ヲ計算セラレ可然ト認ム唯其稱呼ニ関シテハ
昨年議會開會ノ勅語中已ニ帝國議會

第二期ノ文字アルヲ以テ第何期議會ト
稱セラレ可然哉左ニ其ノ計算方法ヲ掲ク

第一期議會

(明治二十三年通常會)

第二期議會

(明治二十四年通常會)

第三期議會

(明治二十五年正月召集ノ議會)

第四期議會

(明治二十五年三月召集セラルヘキ通常會)

以下順次ニ之ヲ計算ス



貴族院衆議院同帝國議會會期計
算方及稱呼ノ件

右謹テ奏ス

明治廿五年四月十五日

内閣總理大臣伯爵松方正義

政
綱